

## 日本医学会分科会活動報告

特定非営利活動法人 日本法医学会  
理事長 久保 真一

I. 医学および医療の水準の向上への貢献が日本医学会分科会にふさわしいと考えられる貴学会の独自の活動を以下に留意して記載をしてください。

1. 法医学的・社会的に重要と考えられる課題について全国の大学法医学教室対象に調査を行い結果を公表している。過去5年間では、死後画像診断、違法薬物に関わる解剖事例について調査を行い、また現在被虐待児の法医解剖例に関する調査が進行中である。

2. 全国大学法医学・法歯学教室、および監察医機関における学術成果等を取りまとめ「法医学活動一覧」として毎年公表している。

3. 全国法医学関連機関が行った各法医鑑定例の概要を収集している（内部資料）。

4. 2018年に福岡にて24th Congress of the International Academy of Legal Medicine (IALM)を開催した。

5. 2019年より厚生労働省の死因究明推進等検討会に委員を送り、死因究明等推進計画を策定に参画している。

II. 日本医学会分科会にふさわしいと考えられる貴学会と他の分科会との連携による活動を記載してください。

1. 社会部会の若手リトリート2019に参画した。

2. 日本病理学会との間で、専門医の認定要件である解剖経験数に関し、法医解剖・病理

解剖の相互互換の取り決めをしている。

3. 日本小児科学会子どもの死亡登録・検証委員会に外部委員を派遣し、予防のための子どもの死亡検証（CDR）の推進を図っている。

[貴学会からの期待・要望]

貴学会から日本医学会に期待すること、日本医学会への要望について記載してください。

特段のことはないのですが、今後ますますの医学に関する科学および技術発展に資する活動の促進を期待します。